



職業訓練指導員の愛称・キャッチコピー決定！

愛称

「テクノインストラクター」

キャッチコピー

～技で未来を切り開く～

厚生労働省 テクノインストラクター

検索

厚生労働省からの情報提供

テクノインストラクター（職業訓練指導員）のご説明！！

テクノインストラクター（職業訓練指導員）とは

テクノインストラクターの仕事紹介

これから働く方、既に働いている方、離職して再就職を目指している方などに対して、技能・技術の指導によるスキルアップの支援やキャリアコンサルティングによる就職支援を行う、法律（職業能力開発促進法）に基づく『**専門職**』です。



テクノインストラクター
（職業訓練指導員）

テクノインストラクターの魅力

『感謝』される『働きがい』のある仕事
自ら学び成長を続ける『やりがい』のある仕事
訓練受講者の技を向上させ『**未来を切り開く**』仕事

詳しい仕事の内容は裏面をご覧ください！

テクノインストラクター（職業訓練指導員）になるには

指導員免許の取得方法

テクノインストラクターになるには、国家資格である「職業訓練指導員免許（123職種）」を取得しなければなりません。免許の取得方法は様々ですが、例えば、職種に関連する学科を卒業後、一定期間仕事を体験し、厚生労働大臣が指定する講習を修了することで取得する方法があります。

技能・技術を習得している方は、既にテクノインストラクター候補者です！

詳しくは裏面の図で確認下さい！

テクノインストラクター
（職業訓練指導員）



テクノインストラクターが活躍できる場所

全国の職業能力開発施設（都道府県、（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構（以下「機構」といいます。）や**技能五輪全国大会での競技委員**として活躍しています。

★ テクノインストラクター（職業訓練指導員）の、仕事風景です ↓↓↓



詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください。

厚生労働省 テクノインストラクター

検索



あしたを拓く人を創る
厚生労働省 人材開発統括官

LL300222人訓01

Q1 具体的な仕事の内容は？

主な業務は次のとおりです。

- 在職者や求職者などの様々な方を対象としたハロートレーニング（公的職業訓練）で「**技術的な指導**」を行う業務
- 就職やキャリア形成を支援する「**キャリアコンサルティング**」業務
- 民間企業・事業所で働く在職者の「**人材育成・訓練コーディネーター**」業務
- 訓練ニーズに沿った「**職業訓練カリキュラム、教科書・教材や訓練技法の開発**」業務

Q2 テクノインストラクターの魅力は？

- 訓練受講者の技術力の向上や就職活動をサポートすることから、日々『**感謝**』され『**働きがい**』があります。
- 技術革新に対応できるよう新たな知識を習得するため、自ら学び成長を続ける『**やりがい**』があります。
- 自ら習得した技能・技術で、訓練受講者の技を向上させて『**未来を切り開く**』希望に満ちています。
- 法律（職業能力開発促進法）に基づく『**専門職**』で、『**安定感**』のある仕事です。

Q3 どこでどれくらいの人働いているの？

- 全国の職業能力開発施設（ポリテクセンター、ポリテクカレッジ、都道府県立技術専門学校、短大校等）で**約4000名**のテクノインストラクターが働いています。指導している内容は、機械、電気、電子情報や建築など、ものづくり関連が中心ですが、介護や情報関係なども行っています。詳しくは「ハロートレーニング」で検索してください。
（都道府県では**都道府県職員（専門職・免許職）**、機構では、**職業能力開発職**として勤務します。）

Q4 どうすればなるの？

- 都道府県、機構等の採用試験に合格すれば、テクノインストラクターとして働くことができます。その際、「職業訓練指導員免許」の取得が必要となります。免許の取得方法は下図をご確認いただき、全国の指導員募集情報については、厚生労働省のホームページ（下記）で確認できます。

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/shidojin-boshu.html



ポリテクセンター兵庫
ビル管理技術科

神崎啓太郎さん



■ 疑似体験を通じ、現場で役立つ問題解決力を育む

彼は訓練を行う際、専門的技術・技能を講義形式で教えるだけではなく、現場で発生するトラブルを疑似的に発生させ、その原因の究明から解決方法までを考えてもらう、より実践的な課題解決型の実習を取り入れている。これにより、現場で役立つ問題解決力を養えるため、修了生は現場で自信を持って働くことができ、活躍もできる。

また、訓練教材の開発にも力を注いでいる。平成28年度には、「漏電」をテーマにした教材「チラクルとメガプラグ」を開発。全国のテクノインストラクターが応募する職業訓練教材コンクールで、厚生労働大臣賞（特選）を受賞した。この教材は、訓練生同士がゲーム感覚で漏電箇所を探することができるため、楽しく安全に学ぶことができる。

静岡県経済産業部職業能力開発課（前所属：沼津技術専門学校）

高貝嘉明さん



■ 自らを磨き続けることで、訓練生とともに成長する

県立技術専門学校は、地域企業の生産現場で活躍する技術者・技能者を育成している。彼は、訓練生がものづくりの面白さと難しさに気付き、自ら考え、試行錯誤することが技術・技能の習得には不可欠であると考えている。このため、指導員が率先して常に学び続ける必要性を感じ、自身も一級技能士（旋盤）に挑戦し取得した。確かな技術・技能と指導力に加え、それらを追求する情熱が「ものづくり」と「人づくり」には不可欠だという。

現在は、県庁で県全体の職業訓練の企画や、新たに開校する短期大学の準備に携わる一方、技能グランプリに出場するなど、短期大学校での「人づくり」に備え、自らを磨き続けている。

図表 職業訓練指導員免許を取得する方法

